

各 位

2022年10月27日
SBINFT株式会社

**SBINFT、コンテンツ事業者向けに NFT マーケットプレイス機能を
WebAPI で提供するサービス『TOKEN CONNECT』を発表**

～ 『国内随一の運営ノウハウを活かし、提供元ドメイン上で NFT マケプレの運営を実現させる』～

NFT コンサルティング事業及び、NFT マーケットプレイスを運営する SBINFT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：高長徳、以下 SBINFT）は、NFT マーケットプレイスの運営ノウハウを活かし、NFT 発行や出品、購入、管理など全ての機能を WebAPI で提供するサービス『TOKEN CONNECT』を発表いたします。

本サービスを通じて、NFT の発行・販売から取引データ管理、会計・税務などの煩雑なオペレーションを、専門知識がなくとも運営を行えることで NFT 事業への参入障壁をなくし、縦横無尽に Web3 の可能性を拡張していきます。



・「共に歩み、繋がる」NFT を活用した新たな価値提供の基盤をシェア

2021年4月、日本初の承認制 NFT マーケットプレイス「SBINFT Market」をリリースしてから一年半。この間、公認アーティストや提携パートナーの皆様と共に創り上げてきた、NFT を通じた新たな価値提供の基盤を、『TOKEN CONNECT』を通じてより多くの方々に広げていきます。

・NFT の発行・取引・管理に関する様々な機能を提供。オリジナルの NFT マーケットプレイスをスピーディ且つ、低コストで始められる

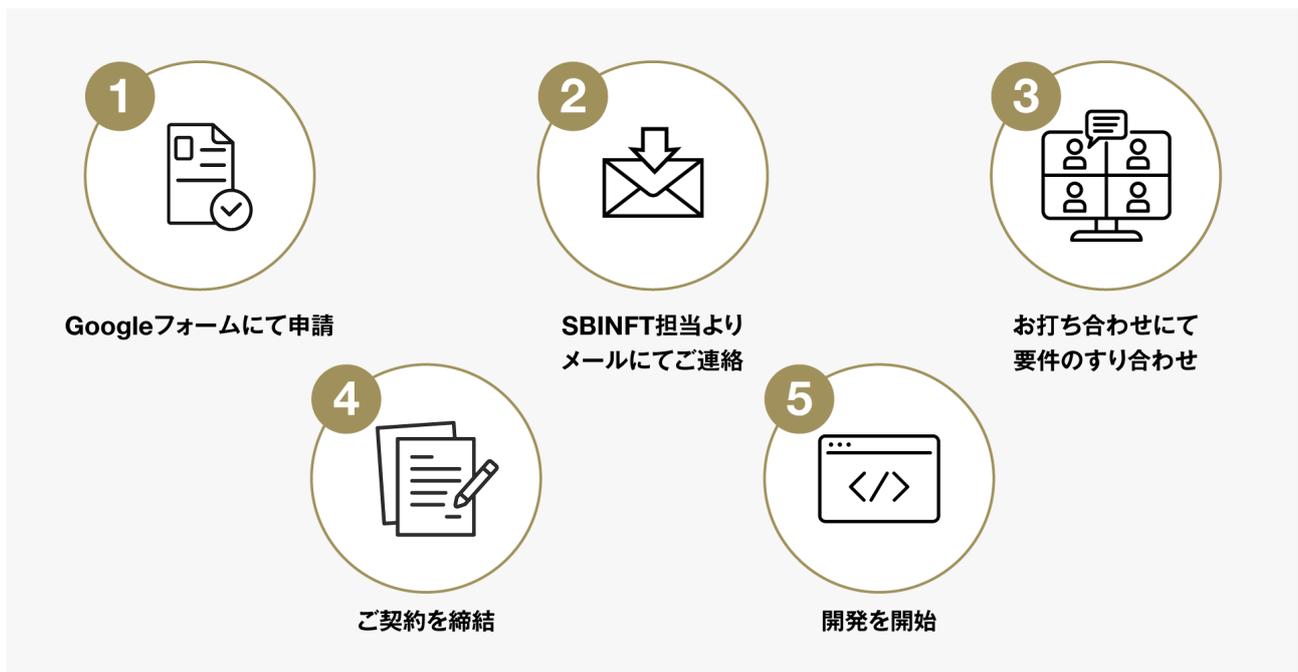
昨今、国内では様々なコンテンツ事業者が NFT 事業への参入を検討・準備しております。しかし、いざ始めるとなると NFT や暗号資産の知識、秘密鍵の管理方法、会計・財務処理などのオペレーションなどがわからず、なかなか事業開始に至れておりません。

『TOKEN CONNECT』ではこういった課題を解決すべく、NFT マーケットプレイス事業に関する豊富な機能や運営ノウハウ、会計・財務処理に関するサポートなど、全ての業務をワンストップで提供します。

競合他社に先駆け、スピーディ且つ低コストで NFT マーケットプレイス事業の展開が行えるようサポートします。

*「共に歩み、繋がる」NFT マーケットプレイス機能の WebAPI 提供サービス『TOKEN CONNECT』
URL : <https://tokenconnect.jp/>

*お問い合わせは下記 Google フォームにて随時受付中
URL : <https://forms.gle/GWR15oPmuhDPFVvL8>



・豊富な機能は全て WebAPI での提供なので、自社サービスのデザインに合わせてマーケットプレイスを構築可能

『TOKEN CONNECT』は、NFT マーケットプレイスの様々な機能を全て WebAPI で提供します。よって、自社サービスのデザインなどをそのままに、NFT マーケットプレイスの構築が可能です。

様々なプロダクト（デジタルコンテンツ、チケット、電子書籍など）を新たに NFT コンテンツとして、自社ブランドを活かしたまま自由にキュレーションが可能です。

『TOKEN CONNECT』の紹介動画 : <https://www.youtube.com/watch?v=3Yb2Lv4T1Vk>

《1. NFT 発行機能》

画像や映像、3D ファイルなどの各種オリジナルコンテンツの NFT を発行することができます。

対応ファイル形式 : JPG、JPEG、PNG、GIF、MP3、OGG、WAV、M4V、MP4、
MOV、GLTF、GLB、FBX、VOX

マーケットプレイス内の Create ボタンからファイルをアップロードし、コレクション、タイトル、ディスクリプション、ジャンル、ロイヤリティ、保存先を設定して、発行ボタンを押すだけで簡単に NFT を作成することが可能です。

*現状 SBINFT Market では認証されたウォレットのみ NFT 発行を許可しておりますが、本サービスではご利用者の設定により一般開放することも可能。

《2. NFT 販売機能》

NFT 販売形式

①固定価格 ②オークション

①固定価格：販売したい NFT をマイページから選択し、それぞれに対応した暗号資産で金額を設定します。固定価格で一次販売の場合は、クレジットカード決済での支払いも選択が可能です。

*クレジットカードのご利用には別途審査がございます。別途お問合せください。

②オークション販売：販売したい NFT を選択、オークションのスタート価格や対応した暗号資産で設定し、オークション開始日時と終了日時を決めます。

*オークション販売は、クレジットカード決済には対応しておりません。

《3. NFT 購入機能》

ご利用者は、販売されている NFT をそれぞれ対応している暗号資産にて購入することができます。

固定価格での購入の場合、出品者が指定した暗号資産で支払いを行います。

クレジットカードで出品されていた場合は、クレジットカード決済もご利用いただけます。

また出品者が承認した場合のみ、クレジットカード決済でもご購入いただけます。

なお、クレジットカード決済は一次販売でのみご利用が可能です。

オークションでの購入の場合、出品者が指定した暗号資産で入札を行います。

また、オークション終了 5 分前に入札が入ると、5 分間の自動延長機能がございます。

《4. マーケット機能》

マーケット機能を使うことで、二次流通の売買機能も可能です。

例えば NFT アートからゲームアイテム、チケットまでを幅広く扱うマーケット、あるいは特定のジャンルに絞ったマーケットなど、自由にキュレーションすることができます。

《5. パートナー機能》

TOKEN CONNECT を導入された企業様は、提携のパートナー様を一覧でご紹介するパートナーページを作成可能です。

またパートナー様には、パートナーマーケット機能として NFT の発行から販売、購入までをキュレーションできるページ機能を提供いたします。

暗号資産による売上管理や会計処理のサポートに関しては、下記 Gtax のプレスリリースをご参照ください。

URL : <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000041.000030093.html>

TOKEN CONNECT のプラットフォーム手数料は一律 3.0%。

その他条件面は SBINFT Market と異なる特徴がありますので、詳細は下記特設サイトよりご確認ください。

*「共に歩み、繋がる」NFT マーケットプレイス機能の WebAPI 提供サービス『TOKEN CONNECT』

URL : <https://tokenconnect.jp/>

・オプションとして『SBI Web3 ウォレット』も。暗号資産なしで日本円でも NFT 取引可能に



日本円で完結する、新しいNFT取引

「SBI Web3ウォレット」2023年1月リリース予定



また SBINFT は、SBI VC トレード株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：尾崎 文紀、以下 SBI VC トレード）、株式会社 Ginco（本社：東京都渋谷区、代表取締役：森川夢佑斗、以下 Ginco）との協業で、暗号資産（仮想通貨）を持つことなくスムーズに NFT 売買を可能にする『SBI Web3 ウォレット』を発表いたしました。

『SBI Web3 ウォレット』とは、SBI VC トレードの利用者であれば「SBINFT Market」で暗号資産（仮想通貨）が無くとも、NFT を自由に売買できるサービスです。

SBI VC トレードがウォレットと NFT を徹底管理、そして本人確認等をもって Web3.0 事業者の安心安全なビジネス展開を支援します。

また SBI VC トレードの利用者が得た暗号資産を、即座に日本円に転換する機能もある画期的なサービスです。

2023 年 1 月には「SBINFT Market」の新機能として、この『SBI Web3 ウォレット』を導入予定でありまた、

『TOKEN CONNECT』でも利用可能となる予定です。

『SBI Web3 ウォレット』に関しては、下記プレスリリースをご参照ください。

https://www.sbigroup.co.jp/news/pr/2022/1026_13389.html

TOKEN CONCEPT

■SBINFT 株式会社について

2021年4月、パブリックチェーンによる統合型 NFT マーケットプレイス「nanakusa」をリリース。同年9月に SBI ホールディングスの連結子会社として SBI グループへジョインし、SBINFT 株式会社となる。

日本初のクリプトアーティスト登録制による NFT マーケットプレイス「SBINFT Market」を運営。国内でもトップクラスの NFT マケプレ運営実績とノウハウをもとに、コンテンツ事業者向けに NFT コンサルティング事業も提供。

〈会社概要〉

■SBINFT 株式会社

所在地：東京都港区六本木一丁目6番1号 泉ガーデンタワー

代表者：高 長徳

設立：2015年5月

URL：<https://sbinft.co.jp/>

事業内容：

NFT マーケットプレイス事業「SBINFT Market」の提供

NFT コンサルティング事業「NFT Consulting」の提供

以上

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

SBINFT 株式会社 info@sbinft.co.jp